

# 未来を創る力。その一歩はここから。 春の OPEN CAMPUS



Join us!

学生チューターが  
皆さんをご案内!



参加予約は  
こちらから

開催日程

3/14 (土) 10:00 - 13:00

プログラム

- 学部・学科紹介
- 学生企画
- キャンパスツアー
- 教員との学び個別相談
- オリジナルグッズ・プレゼント

オープンキャンパス情報は  
こちらから

敬愛大学  検索



<https://www.u-keiai.ac.jp/juken/event/open-campus/>

※日程および内容については変更になる場合があります。詳細は必ず本学ホームページでご確認ください。

## 2026 OPEN CAMPUS

事前  
予約制

開催日程

10:00 - 14:00

5/24 (日) 6/21 (日) 7/12 (日)  
7/26 (日) 8/2 (日) 8/23 (日)  
9/6 (日) 12/25 (金) [14:30 - 17:00]

プログラム

- 学部・学科紹介
- ミニ体験授業
- 入試説明
- 入試対策講座
- 学生企画
- 無料学食体験
- キャンパスツアー
- 教員との学び個別相談
- 個別入試相談
- オリジナルグッズ・プレゼント
- など



ご参加を  
お待ちしております!

入試イベント情報は  
こちらから



<https://www.u-keiai.ac.jp/juken/>

※日程および内容については変更になる場合があります。詳細は必ずホームページでご確認ください。

## 平日キャンパス見学・入試相談

事前  
予約制

Check!  
平日の希望の日時で見学・入試相談ができます。

遠方の方など、希望者はオンライン型の入試相談も  
お運びいただけます。

参加予約は  
こちらから

開催日程  
月曜日～金曜日 (土日・祝日除く)

10:00 - 16:30

ご都合のよい日程でお申込みください。

プログラム

- 入試相談 [来場型] [オンライン型]
- キャンパス見学 [来場型]

平日キャンパス見学・入試相談  
はこちらから

<https://www.u-keiai.ac.jp/juken/event/weekday/>



敬愛大学

教育の敬愛  
創立100周年

<https://www.u-keiai.ac.jp/>

〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21

代表: TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407

アドミッションセンター: TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558

(入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎ 0120-878-070 [フリーダイヤル]

X (旧Twitter) ID  
@u\_keiai



Instagram ID  
@keiai\_university



LINE



YouTube



敬愛大学の「現在進行形」を届ける広報誌『イング』

Vol. 24

SPRING 2026

# ING



【特集1】  
社会に巣立つ先輩たちに聞いた  
私たちの4年間

【特集2】  
情報マネジメント学部  
課題解決につながる実践型ゼミの最前線

Alonso

Four Years at Keiai

## 社会に巣立つ 先輩たちに聞いた 私たちの4年間

3月に卒業を予定する4年生に、敬愛大学での4年を振り返りながら4月からの社会人生活に向けた抱負を語ってもらいました。キャンパスに集う仲間と充実した大学生活を過ごし、夢をかなえた先輩たちの歩みを紹介します。

勉強の質と量が、  
行動力と責任感の向上につながった

経済学部  
経済学科 4年

地方銀行(千葉県内) 内定  
W. T. さん  
千葉県立松戸馬橋高等学校 出身

# Interview 01 Economic Studies

経済学が教えてくれた  
「人」のすばらしさ

社会や人に関わる様々な事象を理論とデータの両面から読み解く力を身につけたいと考え、経済学科を選択しました。金融・銀行・証券の専門科目を履修する中で、1年次に学んだ経済学の入門科目とのつながりに気づき、学びを体系的に理解できるようになりました。そのとき、経済学の楽しさを実感しました。4年間の学びを一言で表すと、学べば学ぶほど、周囲の人のすばらしさに気づけるようになったということです。



卒業する先輩との  
記念撮影

素直に学び、  
当たり前を徹底する

大きな目標は、尊敬する父に近づき、いつかは超えたいという思いです。そのために、まずは社会人として当たり前のことを当たり前に行えるようになることが大切だと考えています。特に1年目は、素直に学ぶ姿勢を大切に、周囲の方の助言や経験を積極的に吸収しながら、一つひとつの仕事に責任をもって取り組んでいきたいです。また、人を惹き付けるリーダーを目指し、信頼される行動を積み重ねていきたいです。

勉強の質と量を高め、  
行動への責任感が高まった

金融や銀行に関する知識はもちろんですが、何より自信になったのは、広い意味でのコミュニケーション能力が身についたことです。会話の仕方だけでなく、相手や場面に応じた振る舞いや、やるべきことに集中する姿勢など、行動への責任感が高まったと感じています。指導してくださった先生から「大学では勉強の質と量をさらに高めよう」という言葉をいただき、行動への意識が変わり、大きな成長につながりました。

### MEMORIES 01 日本一の星空の下で合宿

長野県阿智村で行った金融研究会の合宿が、特に印象に残っています。約25名の学生や卒業生を招き、日本一といわれる星空の下で交流したいという思いから企画しました。準備不足により関係者に迷惑をかけてしまいましたが、その経験を通じて、自身の行動や責任の持ち方を見直す大きなきっかけになりました。



金融研究会の仲間で行ったキャンプ  
での一コマ

ファストファッション業界と  
SNSの普及を研究

専門のゼミで、ファストファッション業界のビジネスモデル、SNSアプリの普及と課題について研究したことが印象に残っています。主体性をもって課題の発見に取り組み、資料やデータに基づいて分析、考察した経験は、社会人になっても必ず役立つと感じています。1、2年次から、できるだけ多くの単位を取得できるよう時間割を組んだので、3、4年次は大学祭や就職に向けた活動に、余裕をもって取り組むことができました。



敬愛フェスティバル実行委員会  
の立食パーティー

ブランドへの信頼を高める  
接客を目指して

卒業後の1年目は、学生時代との違いを自覚し、社会人としてふさわしい振る舞いができるよう基礎を築きたいです。売り場では、ブランドへの信頼を高め、お客様から笑顔と感謝がいただけるような接客を目指します。また、将来に備えて、SNSを使った販売戦略についても知識を深めていきたいです。厳しい環境に身を置いて自分を高めながら、周りの人にはやさしく手を差し伸べられる大人になれば、格好いいと思います。

組織運営で培った  
コミュニケーション能力

経営学科での学びに加えて、4年間で成長できたと実感したことは、コミュニケーション能力の向上です。学生が主催する最大のイベント「敬愛フェスティバル」(大学祭)の実行委員に加わり、3年次に総務部長として大学内外の人と関わったことで、場面や人に応じた適切な会話の仕方を身につけることができました。10名以上の総務部署をまとめ、フェスティバル当日までの課題を克服していく過程で、仲間との信頼関係も深まりました。

## Interview 02

# Management Studies

人と関わる経験を  
通して磨いた、  
コミュニケーション能力

### MEMORIES 02 「敬愛フェスティバル」成功までの道のり

3年次の「敬愛フェスティバル」は、コロナ禍で自粛されていた飲食店の復活や、敬愛短期大学との合同開催もあり、先輩から引き継がれた運営方法が通用せず大変でした。開催直前は睡眠時間を削り、夜遅くまで準備しました。大変でしたが、楽しく、やりがいがあり、かけがえのない思い出になりました。



敬愛フェスティバルの余興に出演



▲敬愛フェスティバルのフィナーレを飾るプロジェクションマッピング

# 03

## 国際学部 国際学科 4年

政令指定都市（行政職）内定  
N. M. さん  
千葉県立成田国際高等学校 出身



社会人に必要な教養と  
考え方を学ぶことができた

# Interview 03 International Studies

### 社会と自分自身を見つめ直した 四年間の学び

国際学部では、主に世界各国の歴史、文化、政治、国際関係などについて学びました。一言でまとめると、社会と自分自身に対する見方を学んだということです。社会に対しては、異なる意見や立場の人がいることを認め、自分に対しては、それを踏まえたふさわしい発言や行動ができるようになりました。社会人に必要な教養、考え方の基礎を学ぶことができ、日常生活や仕事の様々な場面にも応用できると思います。

4年間で学んだコトは？

### インターンシップで深まった 公務員志望

前向きに努力し、自ら行動する力と、環境に柔軟に適応する力が身につきました。敬愛フェスティバルや学友会\*の執行部で責任ある役割を任せられたことで、様々な立場の人と関わりながら、チームで物事を進める力を発揮できるようになりました。こうした経験を生かし、公務員講座を受講して学習を継続しました。市役所でのインターンシップではイベント運営を補助し、市民を支える仕事をしたいという思いが強くなりました。

\*学生の意見を大学に伝えたり、大学生活をサポートしたりする学生による組織。

今後の目標・抱負は？

### 日々の生活を支える 身近な自治体職員を目指して

自治体職員として、市民の皆さん一人ひとりに寄り添い、身近な存在として日々の生活を支えていきたいです。また、与えられた仕事を責任をもってやり遂げ、周囲から信頼される職員になることが目標です。イベントの企画や運営に携わる機会があれば、地域を支える仕事として幅を広げたいと考えています。仕事の評価は日々の積み重ねの結果だと思います。資質や能力を磨き続けながら、将来は管理職にも挑戦してみたいです。



九份老街（台湾）の有名な撮影スポットにて

### MEMORIES 03 はじめての海外体験となった海外スクーリング

高校時代に予定されていた台湾への修学旅行が、コロナ禍で中止になってしまいました。大学2年次に台湾への海外スクーリングが実施され、海外体験が実現しました。日本とは違う街や人の雰囲気緊張しましたが、屋台グルメや現地の文化、歴史に触れ、ワクワクへと変わっていきました。忘れられない思い出の一つです。

### 教育の楽しさを実感した 4年間

教育や教職の理論と方法を専門にしながら、法律や心理学などの分野も幅広く知ることができる教育学部の学びは「とても楽しい!」と感じた4年間でした。1・2年生合同ゼミでの学年間の交流や、授業でのグループワーク、サークル活動などで、自分の役割を考えて協調性をもって行動する経験を深めました。こうした学びは、教育現場で子どもたちの興味関心をくみ取り、魅力ある授業を実践していくことに役立つと思います。

4年間で学んだコトは？

4年間で身についたコトは？

### 挑戦を重ねて増やした 自分の「コンテンツ」

自分の考えを人に分かりやすく伝える力が身につきました。この力は、学級や授業の運営に必要な掲示物の作成、発問の工夫、質問や相談がしやすい雰囲気づくりにもつながります。大学の学びを「サブスク\*」に例えてくれた先生からは、やってみたいことにどんどん挑戦する姿勢を教えていただき、自分のコンテンツ（知識や経験）を増やすことができました。こうしたスピード感のある行動力は、教育現場でも生かせると感じています。

\*利用者のニーズに合わせて、必要なサービスを柔軟に利用できる仕組みのこと。

# Interview 04 Child Education

人との関わりを通して学び、  
教員としての基礎を築いた4年間



### 子どもたちを第一に考える 教員を目指して

子どもたちが何に興味を持っているかを感じ取り、一人ひとりに寄り添った授業や学級運営ができる教員になることです。子どもたちと真摯に向き合えるよう、自分自身がゆとりと落ち着きをもって日々を大切にしていきます。教員としての経験を積み重ねながら、教材を研究、開発する力をさらに高め、子どもたちの学びを深められるようになりたいと思います。子どもたちを第一に、安心と安全を守る教員であり続けたいです。

今後の目標・抱負は？



▲授業が始まるまで  
仲のよい友人たちと雑談

## 教育学部 こども教育学科 4年

千葉県・千葉市  
小学校教員採用候補者選考 合格  
M. M. さん  
千葉県立市川東高等学校 出身

### MEMORIES 04 今年の仕事運は大吉!

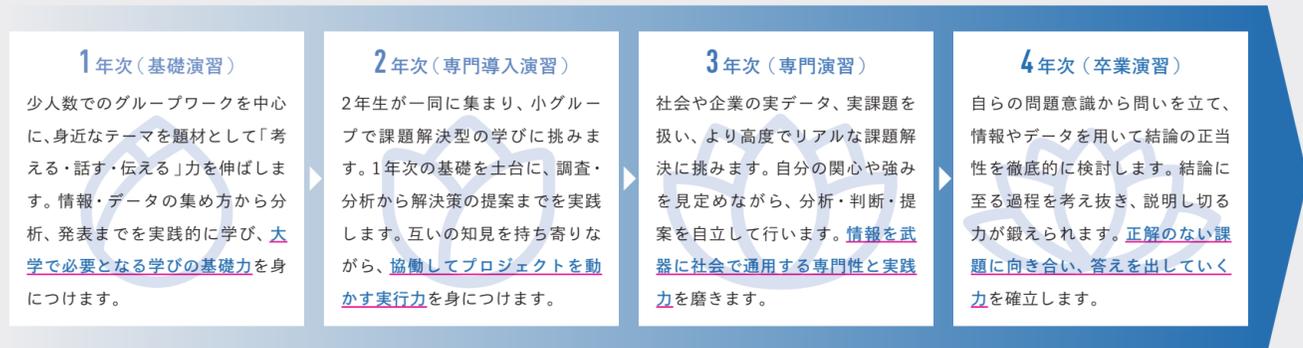
新年になると毎年、気持ちを新たに前向きに過ごすため、友人たちと千葉神社にお参りにいきます。今年のおみくじは仕事運が大吉で、友人たちも皆よい運勢でした。社会人1年目となる2026年は、素直さや明るさ、元気を大切にしながら、これまでの学びを生かし、充実した1年間にしていきたいです。



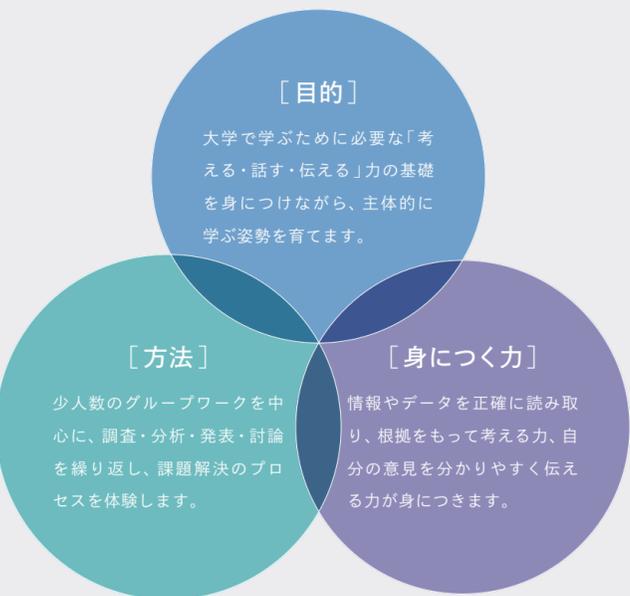
友人たちと新年の思いを分かち合う

## ■ ゼミで学ぶ・ゼミで育つ

情報マネジメント学部のゼミでは、各自の問題意識を出発点に、情報やデータを用いて課題解決を考え抜き、その過程と結論を説明できる力を高めていきます。キーワードは、①少人数制、②調査や分析、討論が中心、③各自で研究に取り組むことです。学問的・実践的探究を通して、卒業後の社会で強みとなる専門性を磨きます。



## ■ 基礎演習(1年生)は、学びの入り口



課題解決に向けた学びの出発点

基礎演習(1年生)は、専門性を高めていくための出発点です。AIやビッグデータ、都市・観光、マーケティング、経済など多様な領域に高い専門性をもつ教員のもとで学びます。ここでは、大学で学ぶ姿勢や思考の型を身につけることを重視し、2年次以降の専門的な学びや研究につながる土台を築きます。様々な情報の中から課題を見つける方法やデータを整理・分析する視点、グラフの読み取り方、文章や口頭で自分の考えを的確に伝えるスキルを身につけていきます。合同ゼミでは、他クラスの仲間との議論を通して、自分の考えを深める経験も大切にします。こうした基礎の上に、課題解決力の確立へと発展するゼミ教育が積み重ねられていきます。



**根本・南クラス**  
学問的探究の方法を基盤に、論理的に課題解決へ挑む力を養う。ビッグデータなどの最新動向にも触れ、現代社会で扱われる情報の姿を知る。



**廻・渡邊クラス**  
情報やデータの集め方から分析、課題解決までのプロセスを体系的に学ぶ。基礎を一つずつ積み上げ、問題解決の型を着実に身につける。



**三浦・津々見クラス**  
社会課題を題材に生成AIを活用しながら、情報収集・構想・表現力を鍛え、主体的に知識を吸収しようとする姿勢を引き出す実践型ゼミ。

## ■ 課題報告事例集

1年次の前期・基礎演習において学生が取り組んだ課題報告の要約を紹介し、学生一人ひとりが自らの関心に基づいてテーマを設定し、レポート形式に沿って問題意識を明確化、資料やデータを用いながら考察を行い、結論を導きました。情報マネジメント学部での第一歩となる取り組みの成果です。

### 生成AIは学生にとって味方か敵か？ ～共存に向けて私たちができること～

情報マネジメント学部 1年 Eさん



近年、ChatGPTに代表される生成AIは、レポート作成や英語学習、発想支援などを通じて、学生の学びに身近な存在となっている。その一方で、AIに頼りすぎることによって思考力が低下するのではないか、学びの本質が失われるのではないかと不安の声もある。私は実際に生成AIを活用する中で、質問を工夫することで理解の不足が可視化され、要点整理や言い換えを通じて自分の考えを客観的に見直せると感じた。文章構成案を比較したり、反対意見を提示させたりすることで、新たな視点を得られた点も大きい。一方で、出力結果をそのまま使うと学びが浅くなる危険性や、誤情報や倫理的問題が生じ得ることも実感した。だからこそ、目的を明確にし、根拠を確認しながら自分の言葉で再構成する姿勢が重要である。生成AIは思考の代行者ではなく、主体的に使いこなすことで学びを支える心強い相棒である。

#### 教員からのコメント

自分自身の経験を起点に、生成AIの利点と課題をバランスよく整理しており、問題意識も明確です。特に目的設定や批判的検証に言及している点は学術的にも重要です。AI活用が学習成果に与える影響に関する先行研究や客観データを参照し、自分の経験と照らし合わせて考察すると、さらに説得力が高まるでしょう。2年次以降の発展的な学びに期待します。

### 日本とフランスの平均寿命と 食生活の関係

情報マネジメント学部 1年 Yさん



日本とフランスはどちらも世界的に平均寿命が高い国である。本レポートでは、その背景に医療制度だけでなく、日常の食文化や生活習慣が関係しているという問題意識から、両国の食生活を比較した。統計データから、2023年時点でも両国は男女ともに高い平均寿命を示している。日本では、規則正しい食事や魚、大豆製品、発酵食品の摂取が健康を支えてきた。一方フランスでは、野菜や果物、オリーブオイルを多く用いる食文化や、食事を楽しむ習慣が健康維持に寄与している。しかし近年は、両国とも加工食品や高カロリー食品の増加といった課題も見られる。こうした点を踏まえると、両国の高い平均寿命は、長年にわたって培われてきた食文化と生活習慣によって支えられてきた結果である。今後も健康な社会を維持するためには、食文化に見られる知恵や工夫を現代の生活に即した形で継承していくことが不可欠である。

#### 教員からのコメント

統計データを踏まえ、日本とフランスの平均寿命を食文化の視点から比較した着眼には独自性があり、問題意識も明確です。特に、日常的な食習慣の積み重ねが健康を支えてきたという因果関係を自分の言葉で整理できている点を評価します。先行研究や公的データを参照し、他の生活要因との関係も検討すると、さらに深みのある考察に発展していくでしょう。

## ■ 学びが形になり始めた1年間

### 考えを伝えることを学んだ基礎演習

1年次は、経済・経営・情報などの基礎を中心に学びました。中でも特に印象に残っているのが、基礎演習の授業です。グループワークや発表、課題レポートに取り組む中で、自分の考えを整理し、人に伝える力が身についてきたと感じています。高校では、自分で課題を設定し、考えをまとめて発表する機会があまりなかったため、最初は戸惑いましたが、回数を重ねるうちに考えを言葉にして伝える楽しさを実感できるようになりました。基礎演習の前期の課題レポートでは、人と生成AIが共存する可能性について考察しました。後期には、訪日外国人向けのプロモーション戦略をテーマに、韓国の方々に日本の魅力を伝える方法について検討しました。

### 学びを通して考え始めた、将来の進路

情報マネジメント学部に入學して感じたのは、「自ら学ぶ姿勢」の大切さです。主体的に取り組むことで、先生方が丁寧に伝えてくださる環境が整っていると感じています。2年次の目標は、ICT関連の資格取得です。3年次以降は、地域・観光情報マネジメント系の科目を中心に履修し、観光分野の知識を深めていきたいと考えています。将来の目標はまだ考え中ですが、観光・旅行・ホテル業界に関心があります。一つひとつの学びを積み重ねながら、自分の進路を少しずつ形にしていきたいです。



K. T. さん  
情報マネジメント学部 1年  
千葉県立八千代東高等学校 出身